

2020年度事業報告書

自2020年4月1日 至2021年3月31日

学校法人日本ホテル学院

I. 法人の概要

1、建学の精神

学校法人日本ホテル学院が運営する専門学校日本ホテルスクールは、プリンスホテルスクール（1972年開校）を継承し、「国際観光ホテル整備法」の精神に則して設立された日本で唯一の運輸大臣（現、国土交通省観光庁）管轄下のホテル専門教育機関としてスタートした。

本学院は、時代に則して未来に向う産業界で求められる知識及び技術を修得した優秀なホテリエを育成し、将来、業界における中堅幹部、幹部の育成に取り組んでいる。

そして、人間性の豊かさを基本に、理論的、実践的な教育環境を整備し、国際的に通用する将来のリーダーとして活躍できる人材を育成し、未来へ向う若人の夢と情熱を培ってゆく方針である。建学の精神の骨子は以下の通り。

- (1) グローバルな観点から一流のホテリエを目指すこと
- (2) 常に礼節を重んじ、誠意ある態度をもって振るまい、プロの業界人としての信念を培い知徳の向上に努めること
- (3) ホテル・ブライダル業界でのリーダー的存在になることを自覚すること
- (4) 人間関係を大切に、常に人類協調の精神を養うこと
- (5) 学業、実務を通して人格を磨き、広く社会に貢献すること
- (6) 名誉と信用を重んじ、全員一致して、学風の振興に努めること

2、教育理念

- 一. 礼と節を重んずる人間の育成
- 一. ホスピタリティ精神の体得と実践
- 一. 理論と実技の一体化によるサービスの創造
- 一. 国際的視野に立脚した人間の育成
- 一. 広く社会に貢献する人間の育成

3、学校の主な沿革

西暦	和暦	沿革
1971年10月	S46	プリンスホテルスクール創立（事務局発足）
1972年4月	S47	プリンスホテルスクール開校（株）プリンスホテルが運営
1976年4月	S51	日本ホテルスクールに校名変更 運輸大臣設立許可による財団法人日本ホテル教育センターが運営 校舎を千代田区紀尾井町から港区三田に移転
1982年3月	S57	校舎を港区三田三丁目から港区三田一丁目に移転
1986年3月	S61	校舎を東京都港区三田から中野区東中野へ移転
1987年4月	S62	日本ホテルスクールから専門学校日本ホテルスクールに校名変更 東京都知事認可による財団立の専修学校

1993年8月	H5	現校舎（本館）完成に伴い東中野3-10-12から東中野3-15-14に移転
2008年3月	H20	現校舎（本館）増築工事
2009年3月	H21	校舎（別館）アネックス完成、JHS学生会館浦安完成（全78室）
2009年4月	H21	学校法人日本ホテル学院を設立（東京都知事認可）
2011年3月	H23	JHS学生会館妙典完成（全86室）
2011年10月	H23	創立40周年、第10回記念式典・祝宴&音楽会開催
2014年3月	H26	職業実践専門課程認定（昼間部国際ホテル学科2年制）
2015年7月	H27	ヤング・スクール・クラブ・ジャパン発足式開催
2016年10月	H28	創立45周年、第11回記念式典・祝宴開催、創立記念誌発刊
2019年9月	R1	高等教育無償化対象教育機関として認定
2021年10月	R3	創立50周年（予定）

4、設置する学校、課程・学科等

- (1) 学校名 専門学校日本ホテルスクール
【昭和47年（1972年）4月開校、当時の名称：プリンスホテルスクール】
- (2) 所在地 〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目15番14号
- (3) 代表者 理事長・校長 石塚 勉
- (4) 課程等 商業実務専門課程【昼間部】国際ホテル学科
ホテル科 2年制
英語専攻科 2年制
ブライダル科 2年制
商業実務専門課程【夜間部】国際ホテル学科
ホテル科 2年制
ブライダル科 2年制

5、学生数の状況（2020年4月1日現在）

（単位：人）

区分	学科	修業年限	入学定員	収容定員	現員
昼間部	国際ホテル学科	2年	300	600	598
夜間部	国際ホテル学科	2年	260	520	224
	計		560	1,120	822

*（加豪留学は新型コロナウイルス拡散にて休止）

6、役員の概要

2020年度における理事、監事及び評議員は次の通り。

(敬称略)

2017年4月2日付	重 任	理事長	常勤	石塚 勉
	重 任	理事	非常勤	大谷 晃
	重 任	理事	非常勤	勝俣 伸
	新 任	理事	非常勤	小林 節
	新 任	理事	非常勤	佐藤 信也
	新 任	理事	常勤	佐藤 隆夫
	重 任	理事	非常勤	中村 徹
2017年4月2日付	重 任	監事	非常勤	玉井 浩二
	重 任	監事	非常勤	横田 高弘
2017年4月2日付	重 任	評議員	非常勤	赤澤 儀一
	重 任	評議員	非常勤	明石 伸子
	重 任	評議員	非常勤	大谷 和彦
	重 任	評議員	非常勤	小笠原 敬承斎
	重 任	評議員	常勤	片岡 衛
	重 任	評議員	非常勤	勝俣 伸
	重 任	評議員	常勤	川辺 修
	重 任	評議員	非常勤	小林 信次
	新 任	評議員	非常勤	五藤 禮子
	新 任	評議員	常勤	佐藤 隆夫
	重 任	評議員	常勤	中島 宣由紀
	重 任	評議員	非常勤	野田 兼義
	重 任	評議員	非常勤	平塚 武
	重 任	評議員	非常勤	松井 幹雄
	重 任	評議員	常勤	山下 良樹

7、教職員の概要 (2020年4月1日現在)

(単位：人)

教 員			職 員		
本務	兼務	合計	本務	兼務	合計
22	56	78	26	0	26

なお、教員及び職員（本務者）の平均年齢は以下の通り。

教員（本務者）50.0歳、職員（本務者）44.9歳

8、学費

2020年4月1日現在

(単位：円)

【昼間部】

国際ホテル学科2年制 ホテル科/英語専攻科/ブライダル科

	入学金	前期授業料	維持費	後期授業料	年間合計
1年次	100,000	636,000	220,000	636,000	1,592,000
2年次	—	642,000	220,000	642,000	1,504,000

【夜間部】

国際ホテル学科2年制 ホテル科/ブライダル科

	入学金	前期授業料	維持費	後期授業料	年間合計
1年次	80,000	282,000	126,000	282,000	770,000
2年次	—	288,000	126,000	288,000	702,000

■カナダ・オーストラリア海外留学制度（約10ヶ月）

	入学金	前期授業料	維持費	後期授業料	年間合計
留学中	—	670,000	240,000	670,000	1,580,000

※1年次終了後、4月に留学、約10ヶ月の留学を経て翌年2月に帰国、4月に2年次に進級する制度

II. 事業の概要

1、事業の概要

2020年度は、学校法人設立から12年が経過し、法人運営は関係団体、企業等のご支援、ご協力の下、概ね順調に推移した。5つの教育理念の実現を目指し年間を通じて教育活動を推進し、ホテル関連業界でグローバルに活躍できる人材の育成に努め、年間の事業計画に掲げる以下の諸活動を遂行した。

(1) 学生募集、入学

①2020年度生の出願、入学状況

学生募集活動は、人口減とともに大学進学者の増加が続く厳しい環境下の中であったが、事業計画に定めた戦略に基づき、またきめ細かな募集活動および対応により、出願者数466名（前年比111%）、入学者数430名（前年比107%）となる。主として昼間部は316名の入学者を確保、英語専攻科は過去最高の43名の入学となった。夜間部においては前年落ち込んだブライダル科31名の回復により114名の入学者となった。

② 2021年度生の出願、入学状況

学生募集活動は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大という外部環境の変化による影響を大きく受け、前年度との比較において出願者310名（前年比67%）、入学者数300名（前年比70%）となる。外国人留学生の減少、および東京進学を敬遠する傾向が強くなる中で、地方からの出願者は大幅に減少し、夜間部の出願者数51名減（前年比60%）に大きく影響した。また、大学進学者の増加傾向は続いており、高校新卒進学市場に大きな変化をもたらした。

(2) 教育指導

教育理念を実現するため、昼間部及び夜間部において職業に必要な知識の修得と技術の育成を図るための教育課程を編成し、授業、学校行事、資格取得指導、学生支援等の具体的な教育活動を行った。また、本年度はコロナ禍において企業実習に代わる講座として「ホスピタリティ実践プログラム」を新たに開講した。

学校全体の学生数は、期首822人、期末792人、退学者30人、休学者2人。年間退学率は3.8%で、目標としている5%以内を下回る結果となった。

今後、更なる退学率の低減、学生支援の強化、学生満足度の向上に努めることとする。

(3) 求人、就職状況

コロナ禍に伴う、ホスピタリティ業界全体の業績低下、新卒採用等の見合わせの影響を受け、求人人数は全体で459社（前年865社前年比53%）求人人数は全体で8,355人（前年8,922人、前年比94%）と会社数、求人数ともに前年を下回った。

そのため就職希望者のうち16名は採用内定に至らないまま卒業となったため、卒業後も就職活動を継続している（就職希望者に対する就職率は95%）。

今後も、この状況が続くことを鑑み指導体制の拡充、学生の進路先の開拓に努めることとする。

2、主な事業の報告

(1) 出願者と入学者

状況は下表の通り。（過去5年間の推移）

（単位：人）

年度・部	昼間部		夜間部		合計	
	出願者	入学者	出願者	入学者	出願者	入学者
2017年度生	323	305	110	108	433	413
2018年度生	267	247	144	139	411	386
2019年度生	313	295	108	107	421	402
2020年度生	340	316	126	114	466	430
2021年度生	235	227	75	73	310	300

昼間部1名、夜間部4名再履修除く

(2) 学生数

2020年度の状況は下表の通り。

(単位：人)

学年・専攻・部		期首学生数 (4月1日)			期末学生数 (3月31日)			備考
		昼間部	夜間部	合計	昼間部	夜間部	合計	
一年生	国内	280	105	385	307	102	409	※1
	留学希望	37	13	50	0	0	0	※2
	合計	317	118	435	307	102	409	
留学中		0	0	0	0	0	0	
二年生	国内	271	100	371	269	98	367	※3
	留学帰国	10	6	16	10	6	16	
	合計	281	106	387	279	104	383	
総計		598	224	822	586	206	792	

※1：昼間部2名、夜間部2名休学（期末）、

※2：新型コロナウイルスの影響により加豪留学中止
当初の留学予定者50名

※3：昼間部4名休学（期首）

(3) 外国人留学生

期首学生数（2020年4月1日）は下表の通り。

(単位：人)

国籍\学年・男女	1年生			2年生			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
① 中国 (上海・香港含)	1	4	5	1	2	3	2	6	8
② 韓国	2	2	4	5*	4	9	7	6	13
③ 台湾	1	0	1	1	1	2	2	1	3
④ ミャンマー	0	0	0	0	1	1	0	1	1
⑤ ベトナム	0	4	4	1	1	2	1	5	6
⑥ フランス	1	0	1	0	0	0	1	0	1
合計	5	10	15	8	9	17	13	19	32

*休学者1名含む

5年間推移（入学者）：

2016年度（27人）、2017年度（24人）、2018年度（20人）、

2019年度（19人）、2020年度（15人）

(4) 昼間部実習

①昼間部における実習の状況は下表の通を計画していたが、第1回緊急事態宣言に

伴い、すべての実習は中止。実習を補うため「ホスピタリティ実践プログラム」を開講。

	実習期間 (4月～3月)	対象クラス	備考
1	2020年3月25日～5月19日	2年生 DEL クラス	第3回実習
2	2020年5月20日～7月14日	2年生 ABC クラス	第3回実習
3	2020年7月13日～9月6日	1年生 DEFL クラス	第1回実習
4	2020年9月7日～11月1日	1年生 ABC クラス	第1回実習
5	2020年11月2日～12月27日	1年生 DEFL クラス	第2回実習
6	2021年1月25日～3月21日	1年生 ABC クラス	第2回実習

②提携企業 (予定していた30の企業及び施設)

グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪、東京プリンスホテル、ザ・プリンスさくらタワー東京、品川プリンスホテル、ザ・プリンスパークタワー東京、サンシャインシティプリンスホテル、浅草ビューホテル、アマン東京、アンダーズ東京、グランドハイアット東京、芝パークホテル、パークホテル東京、セルリアンタワー東急ホテル、帝国ホテル、ヒルトン東京、ホテルインターコンチネンタル東京ベイ・ホテルオークラ東京、ホテルメトロポリタン、マンダリンオリエンタル東京、横浜ロイヤルパークホテル、八芳園、ポジティブドリームパーソンズ、明治記念館、フォレストテラス明治神宮、Wao!!Style、エクシブ蓼科、エクシブ山中湖、軽井沢プリンスホテル、苗場プリンスホテル、下田プリンスホテル

(5) 学校行事の運営

2020年度の主要学校行事の運営状況は下表の通り。

コロナ禍において2部制にする、貸し切りにする、オンラインにする、日程変更するなどの対応をし、入学式以外は実施。

月日	行事名	対象	場所
中止	入学式	昼・夜1年生	なかのZERO大ホール
12月16日～18日、1月29日～31日分散実施	宿泊研修	昼1年	富士ビューホテル
2月16日～17日	ステイマナー宿泊研修	夜1年	グランドプリンスホテル高輪
10月30日	体育祭	昼・夜2年生	台東リバーサイドスポーツセンター
11月13日	弁論大会	全学生	なかのZERO大ホール
中止	海外研修旅行	全学年	別記載
8月27日～3月12日 (クラス・学部別開催)	就職ガイダンスⅠⅡⅢ	昼・夜1年生	本校
3月5日	卒業式	昼・夜2年生	ホテルグランドニッコー東京台場
3月24日	競技大会	昼・夜1年生	東京武道館

(6) 資格取得の取組み

2020年度の受験状況、合格状況は下表の通り。

No.	資格名	級	受験者数		合格者数	合格率 (%)
01	ホテルビジネス実務検定試験	1級	302		210	70
02	ホテルビジネス実務検定試験	2級	397		308	78
03	ブライダル基礎力検定中級*1	—	74		70	95
04	観光英語検定	2級	15		8	53
05	観光英語検定	3級	412		181	44
06	レストランサービス技能検定*2	3級	26		24	92
07	ブライダルコーディネート技能試験*3	3級	53		44	83
08	和食検定	初級	287		217	76
09	ユニバーサルマナー検定*4	3級	397		397	100
10	TOEIC Test	スコア	1年生	2年生	留学帰国	合計 (人)
		900点以上	1	1	0	2
		800点以上	2	6	1	9
		700点以上	2	9	3	14
		600点以上	9	20	6	35
		500点以上	19	38	12	69

*1：旧名称「ABC認定制度」2019年度より名称を変更

*2：学科試験合格後の実技試験合格者の結果を記載

*3：2018年度新設の国家検定試験 本校では希望者の任意受験

*4：ユニバーサルマナー検定は所定講義の受講をもって「認定」

*5：TOEIC 留学帰国者のスコアは2年生に含まれない

(7) 海外・国内研修旅行の実施

2020年度の研修旅行は入国規制により中止

- ①1年生 予定していた研修 昼間部 314名、5泊6日 フィリピン 中止
 夜間部 115名、3泊4日 フィリピン 中止
- ②2年生 予定していた研修 昼間部 280名、6泊8日 アメリカ/イタリア 中止
 夜間部 任意参加 アメリカ/イタリア 中止

(8) 海外留学制度の実施

2020年度の海外留学は入国規制により中止

- ①ダグラスカレッジ カナダ 希望者24名予定 中止
 ②ホテルズグリーン オーストラリア 希望者22名予定 中止

加豪留学過去5年間実績 2015年 (73人)、2016年 (53人)、2017年 (65人)
 2018年 (35人)、2019年 (18人) 2020年 (0人)

・海外の編入学提携校：ポール・スミス・カレッジ（ニューヨーク）、ザ・ホテル・スクール／サザンクロス大学（シドニー）、グリオン・ホテル・スクール（スイス）、サキョジョン大学（オランダ）、パーペチャルヘルプ大学（フィリピン）

過去5年間実績 2015年（0人）、2016年（2人）、2017年（1人）、
2018年（1人）、2019年（1人）、2020年（1人）

*海外大学編入及び1年間交換留学生含む

(9) 海外インターンシップ制度の実施

2020年度の海外インターンシップ制度は入国規制により中止。

フィリピンホテル研修生 1名予定 中止

過去5年間実績 2015年（4人）、2016年（7人）、2017年（6人）、
2018年（5人）、2019年（4人）、2020年（1人）

(10) ヤング・スクール・クラブ・ジャパンの活動

2020年度会員数 113人

特別講義実施 3回、入会式、クリスマスイベント補助の活動を行った。

過去5年間の会員数 2015年（78人）、2016年（96人）、2017年（91人）
2018年（108人）、2019年（107人）、2020年（113人）

(11) 求人、進路、就職状況

過去5年間の求人状況は下表の通り。

①求人件数

(単位：件)

区分\年度	2016	2017	2018	2019	2020
ホテル	410	419	421	463	291
ブライダル	95	102	85	113	73
レストラン	182	188	159	152	95
一般企業、他	185	191	136	137	103
合計	872	900	801	865	459

②求人人数

(単位：人)

区分\年度	2016	2017	2018	2019	2020
ホテル	4,301	4,537	5,082	4,024	4,248
ブライダル	1,087	1,121	1,011	1,091	647
レストラン	2,101	2,852	1,951	2,082	1,547
一般企業、他	3,959	4,515	4,215	1,725	1,913
合計	11,448	13,025	12,547	8,922	8,355

*2020年度は緊急事態宣言前の求人依頼数含む

③進路・就職状況（2021年4月15日現在）

卒業生総数379人、就職希望者に対する就職率は95%、就職希望者のうち16名が進路担当者のアドバイスのもと現在も就職活動中。

(単位：人)

国内就職	301	91.5%
就職活動中	16	4.2%
内、ホテル、旅館	205	
ブライダル	18	
レストラン	40	
一般企業	38	
海外ホテル研修生	0	0%
国内進学	12	3.2%
外国人留学生帰国	4	1.1%
アルバイト社員登用前提含む	24	6.3%
その他	22	5.8%
合 計	379	100%

(12) 卒業生の人数 (2020年度)

昼間部国際ホテル学科 275人

(ホテル科179人、ブライダル科58人、英語専攻科38人)

夜間部国際ホテル学科 104人

(ホテル科88人、ブライダル科16人)

国際ホテルマネジメント専科 0人

卒業生合計 379人

(13) 関係省庁、企業、教育機関等との連携、交流

①来校者：フィリピン観光省大阪事務所 竹原浩二氏

日 時：5月26日

内 容：YSCJ2年生対象「フィリピンで学ぶ大切な事」というテーマについてフィリピン人の性格・考え方・ビジネス・企業活動（SDGs）などについてのオンライン講義

②来校者：ファビアン・クレール SKAL 東京会長、井上嘉世子前会長ら他3名

日 時：8月26日

内 容：YSCJ入会式及びピンバッジ授与式 新1年生英語専攻科メンバー42名加盟

③Zoom講義担当者：フィリピン観光省大阪事務所 竹原浩二氏

日 時：10月・11月・2月

内 容：昼夜1年生（約430名）対象フィリピン特別講座をオンラインにて実施

④来校者：アンゴホテルズ 代表取締役 十枝裕美子様

日 時：11月5日

内 容：YSCJ2年生対象「キャリアを考える」というテーマについて特別講義

⑤審査員協力者：パーク ハイアット 東京 Herve Mazella 総支配人、ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜 Michael Kasch 総支配人他業界関係者17名

日 時：11月5日

内 容：第29回弁論大会9名（日本語部門5名・英語部門4名）の弁士が「業界に提案できること」をテーマに発表。聴講学生はオンライン聴講。

⑥来校者：ルレ・エ・シャトー 日本・韓国地区事務局長 神谷由紀子様

日 時：2月12日

内 容：YSCJ1年生対象「ルレ・レ・シャトーグループの取り組み」というテーマについて特別講義

(14) 職業実践専門課程

職業実践専門課程は2014年4月1日から開始し2020年度で7年目を迎えたが、本校では認定要件を含め、教育の質の保証・向上、職業教育の水準の維持向上を図る取組みを積極的に実施している。

なお、全国の認定状況は以下の通り（2021年3月25日現在）

- ・学校数 2,779校 1,070校(38.5%)が認定
- ・学科数 7,446学科 3,149学科(42.3%)が認定

(15) 教職員に対する研修

教職員の質を高めるため、10研修、参加延べ35人が外部研修を受講。
他、関係諸団体が主催する研修・セミナーに積極的に参加した。

(16) 情報公開

学校教育法に定められた専門学校における情報公開について、その促進を図るため、当校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を公開した。

主な公開内容は建学の精神、教育理念、教育目標、学校紹介、学科紹介、教育内容、沿革、支援制度、就職状況、財務状況、入学志願者に対する入学案内及び募集要項、他。

職業実践専門課程認定後の文部科学省指定公表様式「別紙様式4」の情報公開内容を更新し、2020年12月1日、ホームページにおいて公開した。

○「別紙様式4」の主な内容

学校名、設置者名、所在地等の学校基本情報、学科の目的、認定年月日、授業時間数、生徒定員、実員等、成績評価、学修支援、就職状況、学修成果（資格・検定等）、中途退学の現状、経済的支援、教育課程編成、実習・演習状況、教員（教職員）に対する研修実施状況、学校関係者評価関係、情報提供関係、授業科目等の概要など。

(17) 学校評価（自己評価、学校関係者評価）への取組み

本校の学校運営等に関する諸活動についての点検や評価を行い、その結果を基に改善・改革に努め、その質を自ら保証する以下の学校評価に関する取組みを行った。

- ① 自己評価の実施 2020年8月～9月
「自己評価報告書」の公開 2020年10月1日
- ② 学校関係者評価の実施 2020年11月～12月
「学校関係者評価報告書」の公開 2021年 1月15日

(18) JHS学生会館（学生寮）の運営

運営委託会社と連携し、施設の安全と快適な生活ができる環境づくりに努めた。

【運営委託会社】 JHS学生会館浦安：株式会社共立メンテナンス

JHS学生会館妙典：戸田ビルパートナーズ株式会社

入館状況は下表の通り。

名称	両館 収容定員 (人=室)	2020年4月1日現在		1年生	2年生		非常・ 短期他	空室
		入館状況 (人=室)	入館率(%)		進級	留学 帰国		
浦安	78	74	95	43	31	0	1	3
妙典	86	78	91	48	25	5	2	6
合計	164	152	93	91	56	5	3	9

(19) 同窓会活動、卒業生支援

①年間の主な活動

- ・同窓会役員会議 6月26日 本校
- ・同窓会理事任命式 12月14日、15日 本校
- ・『JHSたより』（学校ニュース）卒業生に年3回送付（4月、8月、11月）

②行事関係

- ・JHS同窓大学、JHS ソムリエクラブ、JHS ゴルフクラブ、JHS レストランサービスクラブは、いずれも新型コロナウイルスの感染拡大の影響により開催中止。

3、施設等の状況

(1) 現有施設設備の所在地等の説明

施設等の状況は下表の通り。

所在地	施設等
東京都中野区東中野	校舎 本館
東京都中野区東中野	アネックス
東京都中野区東中野	アネックスII
東京都中野区東中野	駐輪場
千葉県浦安市北栄	JHS学生会館浦安
千葉県市川市富浜	JHS学生会館妙典

(2) 主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

当年度において施設設備の取得又は処分計画の具体化はなかった。

4、理事会、評議員会の開催状況

下記の通り開催、議案について審議し、それぞれ承認可決した。

(1) 理事会

①第25回理事会

- 1) 日 時 2020年5月28日 14:00～15:00
- 2) 場 所 専門学校日本ホテルスクール 124教室
- 3) 報告事項 資産運用の状況報告
- 4) 決議事項 第1号議案 2019年度事業報告書の承認の件
第2号議案 2019年度決算報告書の承認の件

②第26回理事会

- 1) 日 時 2021年3月23日 14:00～15:00
- 2) 場 所 専門学校日本ホテルスクール 124教室
- 3) 決議事項 第1号議案 理事選任の件
第2号議案 監事選出の件
第3号議案 評議員選任の件
第4号議案 評議員推薦の件

③第27回理事会

- 1) 日 時 2021年3月30日 11:30～12:20
- 2) 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京 会議室
- 3) 決議事項 第1号議案 2021年度事業計画承認の件
第2号議案 2021年度収支予算承認の件
第3号議案 役員報酬の件
第4号議案 学則変更の件

(2) 評議員会

①第25回評議員会

- 1) 日 時 2020年5月28日 14:00～15:00
- 2) 場 所 専門学校日本ホテルスクール 124教室
- 3) 報告事項 資産運用の状況報告
- 4) 決議事項 第1号議案 2019年度事業報告書の承認の件
第2号議案 2019年度決算報告書の承認の件

②第26回評議員会

- 1) 日 時 2021年3月30日 10:30～11:20
- 2) 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京 会議室
- 3) 決議事項 第1号議案 2021年度事業計画の承認の件
第2号議案 2021年度収支予算の承認の件
第3号議案 監事選任の件
第4号議案 評議員選任の件
第5号議案 理事選任の件
第6号議案 学則変更の件

5、その他の取組み

(1) 在学生の活躍

1月16日 第38回全国専門学校英語スピーチコンテストに王 恩程さん（1年ホテル科）、第1回外交人留学生日本語弁論大会に金 東勲（ホテル科2年）が出演し、金 東勲さんが優秀賞受賞。

(2) 施設設備の改修工事

- ①本館電話交換機主装置更新工事を7月に実施し完了した。
- ②本館1階空調機集中コントロールパネル交換工事を12月に実施し完了した。
- ③アネックス・別館空調機の圧縮機等交換工事を2月に実施完了した。

(3) 教材の制作

以下のテキストについて、専門教育の更なる充実を図るため整備を行った。

【テキスト名】：

- ② 【改定】ホテルビジネス基礎編
- ③ 【改定】ホテルビジネス管理編
- ④ 【改定】レストランマネジメント総論（日英併記版へ転換）
- ⑤ 【改定】ホテルデザイン（日英併記版へ転換）

(4) 主な業界関係団体・企業・学校等との交流・連携

2020年度の外部関係との交流は、新型コロナ対策の緊急事態宣言の影響を受け、観光系諸団体の総会、懇親会、研修会、研修旅行など、多人数の集会や移動を自粛し、大部分が中止あるいはZOOMによる実施となった。実施された交流状況は、次のとおりである。

・団体関係

一般社団法人宿泊関連施設協会（機関誌座談会）、一般社団法人国際観光日本レストラン協会（食味会）、一般社団法人ホテルレストランサービス技能協会（理事会、懇親会）
日本旅館国際女将会（定例会）、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（理事会、総会）、スコールクラブ・東京（定例会、クリスマスパーティ）、スコールクラブ・アジア（Zoom総会）、スコールクラブ・日本（中間役員会、役員会、総会）、スイス大使館（スコールクラブ・東京前会長、兼スイス政府観光局長ファビアン・クレール氏転籍送別会）

・企業関係他

株式会社観光経済新聞社（創刊70周年記念論文コンテスト審査会）、国際ホテルレストランショー（東京ビッグサイト展示会）

・学校関係

中野区専門学校協会（理事会、総会、研修会、ゴルフ懇親会）、日本カジノスクール（卒業式、懇親会）、全国語学ビジネス観光教育協会（全国専門学校英語&日本語スピーチコンテスト審査会）

(5) 新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組みと学生支援

コロナ禍においてオンラインを用いた授業を取り入れるとともに分散登校、対面授業の開始にあたっては、コロナ対応ガイドラインを定め感染対策に万全を期し実施した。学内では、三密回避を基本に、サーモグラフィカメラを設置して出入者の検温、館内換気機能の補強、アルコール消毒液の配備等、館内の衛生的な環境づくりを行った。

学生支援については、

①中途退学者の低減

2020年度は前年比▲16名の退学者数30名と大幅な減少となった。引き続き適宜適切な学生指導を行い、退学者ゼロ運動を展開していく。

②経済的支援、奨学金の周知

オンライン授業を開始するにあたり、学生の受講ネット環境を整備するため在学生818名に対し3万円の一律支給を行った。

昨年より施行された公的機関による高等教育修学支援制度については、学生に広く告知し80名が利用、支給総額3千万円の奨学金の支援を受けている。

(6) ブランディングプロジェクトの取り組み

本校が提供する「価値」とは何かを明確化させ、選ばれる学校づくりを目指すため2019年4月よりプロジェクトを開始した。2019年度は現状と課題のリサーチ、本校の強みの価値や意味を理解、整理し構造化を行い、ベネフィットマップを作成。2020年度はベネフィットマップをどのように実現化するか、どのような取り組みが必要かを協議し、それを伝えるための組み立てを行った。

上記活動を経ての総仕上げとしてブランドコンセプトブックを作成し学校全体で共有化し今後の教育活動に生かしていく。

*ベネフィットマップ：JHSが学生に提供できる「価値」の関連図